

# 大学院特別講義

日時： 2019年12月10日(火) 15:30~17:00  
場所： 静岡県立大学 薬学部棟 6128 講義室  
世話教室： 創薬探索センター  
対象： 大学院生, 学部生, 教職員  
学外者の参加も歓迎します

講師： 村岡 大輔 先生  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 腫瘍医学分野 准教授

演題： 腫瘍局所の改善によるがん免疫療法抵抗性腫瘍の克服

## 講演概要：

免疫チェックポイント阻害療法や腫瘍特異的 T 細胞輸注療法などのがん免疫療法の研究・開発が盛んに行われているが、近年このような治療法の効果が得られるのは一部の腫瘍に限られることが明らかになってきた。腫瘍が免疫療法抵抗性となる要因として、免疫抑制機構による腫瘍特異的 T 細胞の不活化や腫瘍特異的 T 細胞の腫瘍内への浸潤抑制などがあげられるが、依然として不明な点が多い。我々は、様々なマウス腫瘍移植モデルを駆使し、このような免疫療法抵抗性腫瘍に対する治療法の検討を行った。その結果、腫瘍が免疫療法抵抗性となる要因の一つが、腫瘍局所のマクロファージの非活性化と抗原提示機能の欠落であることを明らかにした。また、マクロファージに指向性の高いドラッグデリバリーシステムを用いて、腫瘍局所のマクロファージに抗原提示能を付与することで、免疫療法抵抗性腫瘍を感受性腫瘍へと転換させ、がん免疫療法の効果を飛躍的に高められることも見出した。本講演ではこれらの知見に加え、低分子薬を用いた腫瘍局所の改善とがん免疫療法の有効性向上について紹介したい。

問い合わせ先・連絡先(世話教室)：  
静岡県立大学大学院・創薬探索センター  
浅井 章良  
Tel: 054-264-5231  
E-mail: aasai@u-shizuoka-ken.ac.jp